

平成26年度

《第四回入試》

社 会

時間30分，50点満点

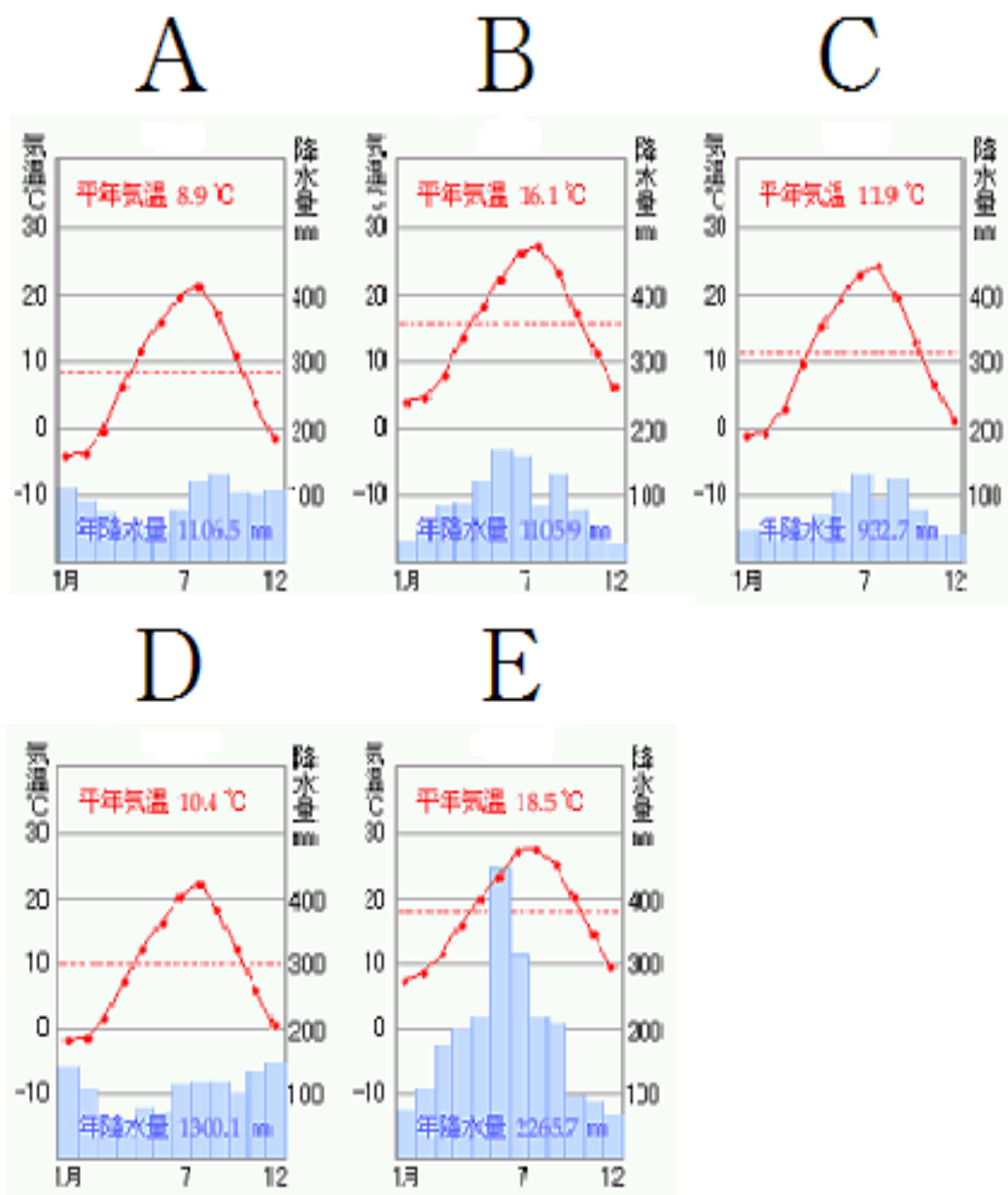
受験上の注意

1. 解答用紙には，受験番号・氏名を記入してください。
2. 解答は，解答用紙の所定のところに記入してください。
記入方法を誤ると得点になりません。
3. 試験終了の合図とともに，解答用紙・問題用紙とも提出してください。

郁 文 館 中 学 校

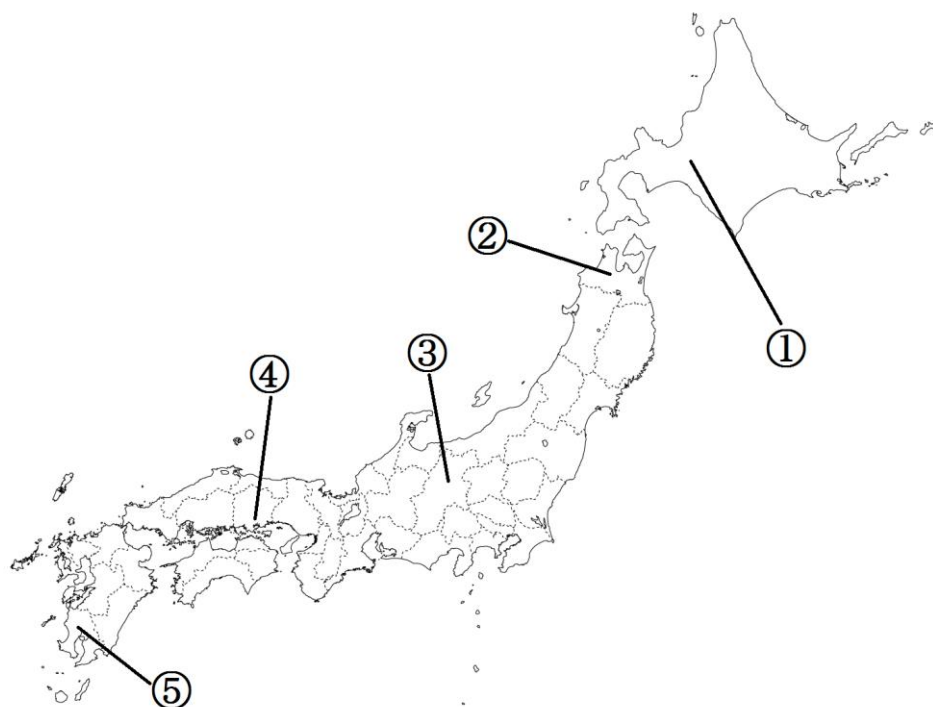
- 1 下の資料1の雨温図A～Eが示す都市のある都道府県を、日本地図中①～⑤から一つ選び、記号で答えなさい。また、雨温図A～Eの都市のある都道府県の農作物の生産割合を示すものを、資料2の(ア)～(ク)から、一つ選び、記号で答えなさい。

資料1



気象庁発表の気温や降水量データ 30 年間（1981～2010 年）の平均値

日本地図



資料2

(ア)	全体の割合	全国順位
さといも	14.7%	1位
きゅうり	10.5%	1位
ピーマン	18.6%	2位

(ウ)	全体の割合	全国順位
りんご	56.1%	1位
ごぼう	31.0%	1位
じゅんさい	38.7%	2位

(オ)	全体の割合	全国順位
さとうきび	54.2%	1位
とうがん	30.8%	1位
きく	17.7%	2位

(キ)	全体の割合	全国順位
レタス	32.4%	1位
セロリ	40.2%	1位
りんご	21.3%	2位

(イ)	全体の割合	全国順位
ばれいしょ	77.3%	1位
小麦	67.0%	1位
小豆	90.0%	1位

(エ)	全体の割合	全国順位
かんしょ	39.5%	1位
球根類	21.3%	1位
茶	29.0%	2位

(カ)	全体の割合	全国順位
ぶどう	7.9%	4位
とうがん	16.4%	3位
もも	5.0%	6位

(ク)	全体の割合	全国順位
なす	10.5%	1位
にら	25.0%	1位
ピーマン	9.5%	3位

「データでみる県勢 2013」による

2 次の〔1〕～〔6〕の史料を読んで、問いに答えなさい。

〔1〕

太政官は天皇に「最近、人口が次第に増加したのに対して田や池はせまく不足しています。よって人民に田地を広げるようにすすめたいと思います。その場合、新たに溝や池をつくって広げたものには三代にかけての所有を許可し、今までの溝や池を使用して広げた場合には本人の代のみ所有することを許したいと思います」と申し上げた。

〔2〕

藤原緒嗣が申し上げるには、「近ごろ、まさに天下の民衆が苦しんでいるのは蝦夷の征討と都の造営工事であります。この2つをやめれば、民衆は安心するでしょう」と。①「天皇」はこの提案を受け入れられ、蝦夷征討と都の造営工事の停止を命じられた。

〔3〕

- 一、諸国の百姓は、刀・わきざし・弓・やり・鉄砲、そのほかの武具を持つことをかたく禁止する。
必要のない道具をたくわえて年貢を出ししぶり、自然と一揆をくわだて、よくない動きをするものは処分しなければならない。
- 一、没収した刀などは無駄にってしまうのではなく、今度②京都の寺の大仏を建てる時のくぎなどに使用する。

〔4〕

女王卑弥呼は神につかえ、まじないによって政治をおこない、弟が卑弥呼を助けている。宮殿に住んで姿も見せずに千人もの奴隷が使えていた。…

卑弥呼が死ぬと、大きな墓がつくられ、百人もの奴隷と一緒にうめられた。

〔5〕

- 一 大名は学問と武芸にはげむこと
- 一 大名は毎年4月に すること
- 一 許可なく城を修理したり、新しい城をつくってはいけない。
- 一 大名どうし、かつてに結婚してはいけない。
- 一 五百石以上の船は、つくってはいけない。

〔6〕

今度地租改正について、これまでの田畑に対する課税方法をすべてやめて、あらたに地券の調査がすみだい、土地の価格にしたがってその100の3を地租と定めることが命令された。

問1 〔1〕～〔6〕の史料を時代順に並べた場合、古い方から並べて2番目と5番目にくる史料の番号は何ですか。

問2 〔1〕のあと、743年に期限を定めずに私有を認めた法令は何ですか。下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）墾田永年私財法
（ウ）田畑勝手作りの禁

（イ）田畑永代売買の禁
（エ）荘園整理令

問3 〔2〕の史料の下線部①の「天皇」とは誰ですか。下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）聖武天皇 （イ）桓武天皇 （ウ）推古天皇 （エ）白河天皇

問4 〔3〕の史料を出した人物に関連する出来事は何ですか。下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）関ヶ原の戦い （イ）応仁の乱 （ウ）島原の乱 （エ）慶長の役

問5 〔3〕の下線部②の寺はどれですか。下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）方広寺 （イ）東大寺 （ウ）鹿苑寺 （エ）興福寺

問6 〔4〕の史料にある卑弥呼が魏から与えられた称号は何ですか。下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）親魏倭王 （イ）漢委奴国王 （ウ）大王 （エ）安東大將軍

問7 〔5〕の史料にもっとも関係のある人物は誰ですか。下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）徳川家光 （イ）徳川綱吉 （ウ）徳川吉宗 （エ）徳川慶喜

問8 〔5〕の史料の空欄に当てはまる語句はどれですか。（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）ご恩と奉公 （イ）参勤交代 （ウ）大名行列 （エ）京都所司代

問9 〔6〕の法令が出された前後で税制度を比較すると、表1のようにまとめられます。表1の<X>～<Z>にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、表2の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

表1

	改正前	改正後
課税対象	<X>	地価
納入方法	村単位ごとに物納	個人ごとに<Y>
納入者	本百姓	<Z>

表2

	（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）
X	土地の面積	土地の面積	収穫高	収穫高
Y	物納	金納	物納	金納
Z	村単位	地券所有者	村単位	地券所有者

- 3 次の文章は、第 68 回国連総会における事務総長の演説（2013 年 9 月 24 日）の一部です。これを読んで、あとの問に答えなさい。

私たちは現状を維持することではなく、世界を前に進めることを目的とし、毎年この時期に一堂に会しています。驚くべき機会が訪れています。私たちの世代は初めて、地球上から貧困を消し去ることができるからです。しかし、その一方で職のない若者、気候の温暖化、①未解決の紛争など、人々と地球に対する圧力も高まっています。古い時代に合わせて作られた機構や制度が、21 世紀の目まぐるしい状況の変化についてゆけないことも多くあります。世界中の街頭や広場で、人々は権力の座にある者たちに圧力をかけています。人々は②世界の指導者である皆様に対し、その声に耳を傾けるよう求めています。③すべての人に尊厳ある暮らしを確保するため、私たちが全力を尽くしていることを確認しようとしているのです。過去 10 年以上にわたり、2015 年末は私たちの長期的な目標の達成期限となってきました。かつて遠い将来に見えたこの時期が、すぐそこまで近づいています。2015 年は、私たちがミレニアム開発目標（MDGs）の達成を誓った期限です。それは私たちが新たな開発計画を採択することになる年でもあります。さらに、皆様が④気候変動に関するグローバルな協定締結の期限として合意した年でもあります。（中略）また、⑤貧困の終焉^{しゅうえん}を最優先課題に、持続可能な開発をその核心に、ガバナンスを両者の橋渡し役に据えた、普遍的なものとしなければなりません。

- 問 1 下線部①について、2011 年より、アサド大統領の政府軍と反政府軍との間で内戦が続いている国はどこですか。下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）エジプト （イ）イラク （ウ）シリア （エ）リビア

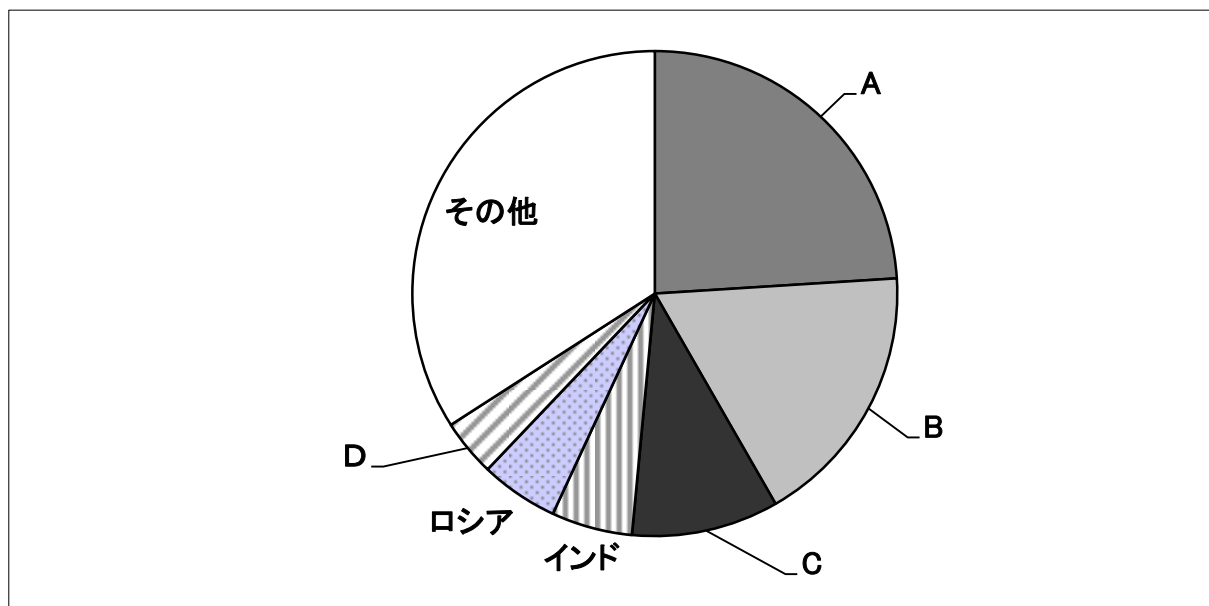
- 問 2 下線部②について、2013 年より中国の国家主席になった人物は誰ですか。下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）李明博 （イ）金正恩 （ウ）胡錦濤 （エ）習近平

- 問 3 下線部③について、かつて日本の緒方貞子氏も代表を務めていた、国連における難民問題解決のための組織は何ですか。下の（ア）～（エ）の中から一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）WTO （イ）WHO （ウ）UNICEF （エ）UNHCR

問4 下線部④について、下のグラフは各国の二酸化炭素の排出量の割合を表しています。A～Dに適する国名の組み合わせとして正しいものを、(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。



(『日本のすがた 2013』による。データは2010年のもの。)

- | | | | |
|------------|--------|-------|-------|
| (ア) A—アメリカ | B—日本 | C—中国 | D—E U |
| (イ) A—アメリカ | B—中国 | C—日本 | D—E U |
| (ウ) A—中国 | B—アメリカ | C—E U | D—日本 |
| (エ) A—中国 | B—アメリカ | C—日本 | D—E U |

問5 下線部⑤について、途上国の経済・社会の発展のために先進国の政府が行っている資金・技術提供による協力のことを何とといいますか。(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|---------|---------|----------|----------|
| (ア) IMF | (イ) ODA | (ウ) IBRD | (エ) OECD |
|---------|---------|----------|----------|